

社会貢献団体詳細



国境なき医師団は、命の危機に瀕する人びとに医療を届ける、民間で非営利の医療・人道援助団体です。1999年にはノーベル平和賞を受賞しました。

国境なき医師団の活動は、独立・中立・公平の立場で行うため、活動資金の9割以上が民間からの寄付で成り立っています。現在、世界74の国と地域で、医師や看護師をはじめ約5万2000人のスタッフが活動（2023年実績）。

皆さまからのご支援は、自然災害、武力紛争、貧困、感染症の流行などのために苦しむ人びとへ、医療を中心とする援助を届けるために使わせていただきます。一人ひとりのご支援が、命の危機に直面している人びとを救う大きな力となります。



赤い羽根共同募金は、全国各地で年間4万件を超える福祉活動に助成を行なっています。そうした活動の多くが地域で困っている誰かを支える活動であり、共同募金は支える人を支えています。

健康でいきいきと暮らし続けられる地域づくりや、生きづらさを抱える子ども・若者とその家族への支援、生活に困難を抱える人たちへの緊急支援など、赤い羽根は、みなさんが住んでいる町の「支える人を支える募金」なのです。

また、災害発生時には、被災地で行われるボランティア活動を支援するためにも役立てられています。

赤い羽根共同募金の使いみちはインターネットで市区町村別に公開しています。「赤い羽根データベース はねっと」

<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>



日本赤十字社は、日本国内はもちろん、世界各地でのニーズにいち早く対応すべく、190以上の国と地域に広がるネットワークを活かしながら人道支援活動を行っています。その活動は医療救護や被災地での「こころのケア」、その後の復興支援にとどまらず、コミュニティや子どもたちを対象とした防災教育や赤十字ボランティアによる地域活動、応急手当の普及など多岐に亘ります。「救いたい」という思いを託してくださる皆さまと共に、これからも活動を続けてまいります。

赤十字活動資金へのご協力をお待ちしております。

社会貢献団体詳細



あしなが育英会は、高校、大学・短大、専門学校、大学院などへの進学を希望する遺児学生、および親が障がいなどで十分に働けない家庭の子どもを対象に、奨学金を支援し子どもの学業を応援しています。

そのほか、人材育成のための教育支援活動、学生寮「心塾」の運営、心のケアプログラム、アフリカ遺児支援などの活動を通して、情報や機会へのアクセスが不足しがちな遺児家庭の子どもたちの学びと成長を支えています。